

人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」において、人を対象とした 医学系研究を実施するに当たっては、原則としてあらかじめ研究対象者又はその代諾者から同意を得ることとされています。また、同意を得ることが困難な場合には、あらかじめ研究に関する情報を公開し、研究対象者等が拒否できる機会を保障することによって、同意を得ることを省略できるとされています。

このような方法を、「オプトアウト」と呼びます。以下に、オプトアウトにより実施する研究に関する情報を公開いたします。この研究の 対象者となることを拒否される場合は、以下の連絡先までご連絡願います。ご連絡いただいた場合は、ただちに研究の対象とすることを取りやめます。もちろん、拒否により不利益が生じることはありません。

1. 研究の名称
同音擬似語を用いた語彙性判断課題による文字列入力辞書の評価 一表層失読例の障害機序の分析一
2. 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関に提供される場合はその方法を含む。）
人の脳内には単語の情報に関する辞書があると考えられており、その中でも文字単語の情報処理にかかわる辞書は文字列入力辞書（orthographic input lexicon）と呼ばれています。脳卒中などの脳の損傷によって、この辞書の働きが損なわれた場合、音読や読解といった日常生活に必要な言語能力に問題が生じると言われています。文字列入力辞書の研究は、英語圏では活発に行われているものの、日本語に関する研究は少ないです。本研究では、日本人の脳損傷患者において、漢字の文字列入力辞書の障害をお持ちの方がいらっしゃるか確認し、そのような方の障害の発生機序を検討することを目的とします。 研究で用いる試料は一般的な医学的情報および言語聴覚士が言語評価で用いた検査の結果です。外部機関への試料提供では、個人が特定できないよう暗号化したロック付きの電子ファイルを用います。
3. 利用し、又は提供する試料・情報の項目
年齢、性別、利き手、職業、診断名、既往歴、脳画像（CT、MRI）、標準失語症検査、語彙性判断課題、音読課題、読解理解課題、聴覚的理解課題
4. 利用する者の範囲
本研究にかかわる研究者
5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名
研究責任者： 橋本幸成
6. 本研究に関するご連絡先
(1) 研究代表者：橋本幸成 連絡先：目白大学 言語聴覚学科 電話 048-797-2115（平日 9:00～17:00）
(2) 本院での連絡先：亀之園祐太、担当：研究分担者 連絡先：リハビリテーション部 電話 0965-32-7111（平日 9:00～17:00）